POOL COLOR

美しいプールを演出するプール専用塗料 プールカラー

神東塗料

プールカラーは、プール専用塗料です。

特長

プールの塗装に適した専用塗材

保護機能
高い密着性と耐久性
耐水性・耐塩素性

美観
色あせしにくく、
美しい発色は長持ち

施工性
塗装作業性に
すぐれる

安全性
水を汚さず
衛生的

用途

新設プール、既存プール・プールサイドの改修・塗替え

被塗物　コンクリート・アルミ・ステンレス・鋼製・FRP

プールカラー　標準色

プールカラー#3000	ライトスカイブルー淡	TK737マリンブルー淡（日塗工69-60L近似色）	TK746ブルー淡（日塗工69-50T近似色）
プールカラー#4000	ライトスカイブルー	TK737マリンブルー（日塗工69-60L近似色）	TK746ブルー（日塗工69-50T近似色）
コースライン色（プールカラー#4000）	TK807ブルー（日塗工75-30P近似色）	TK145レッド（日塗工05-40V近似色）	

（注）この色見本は、印刷インキですので実際の色とは異なります。
（注）プールカラー#3000、プールカラー#4000は同じ標準色でも、少し色相は異なります。

製品構成

上塗り塗料

品名	容量			色相	塗料のタイプ、用途
	セット	基剤	硬化剤		
プールカラー#4000	16kg	13.6kg	2.4kg	ライトスカイブルー、TK737マリンブルー、TK746ブルー、TK807ブルー、TK145レッド、クリヤー、白	2液溶剤形ポリウレタン樹脂系塗料 各仕様の上塗り
	4kg	3.4kg	0.6kg		

中塗り塗料

品名	容量			色相	塗料のタイプ
	セット	基剤	硬化剤		
プールカラー#3000	16kg	12.8kg	3.2kg	ライトスカイブルー淡 TK737マリンブルー淡 TK746ブルー淡、白	2液溶剤形エポキシ樹脂系塗料 各仕様の中塗り
	4kg	3.2kg	0.8kg		
プールカラー鋼板用中塗	18kg	15.3kg	2.7kg	淡彩色	2液溶剤形エポキシ樹脂系塗料 鋼製プール用の中塗り

下塗り塗料

品名	容量			色相	塗料のタイプ
	セット	基剤	硬化剤		
プールカラー#3000プライマー	16kg	15.3kg	2.3kg	白	2液溶剤形エポキシ樹脂系塗料 新設コンクリート･FRP塗替え用
プールカラー#3000FLプライマー	18kg	13.7kg	2.3kg※	淡グレー	2液溶剤形エポキシ樹脂系塗料 その他の各素材の新設･塗替用

※プールカラー #3000FL プライマーの硬化剤には、「プールカラー#3000 プライマー(硬化剤)」を使用します。

希釈剤

品名	容量	用途
プールカラー#4000シンナー	16L、4L	プールカラー#4000希釈剤
プールカラー#3000シンナー	16L、4L	プールカラー#3000、プールカラー鋼板用中塗、 プールカラー#3000プライマー、 プールカラー#3000FLプライマー希釈剤

下地調整材･ライニング材

品名	容量	色相	塗料のタイプ
シントープールセメント下塗用	38kgセット (粉体20kg 混和液18kg)	–	特殊ポリマーセメント コンクリートプール用下地調整材
シントープールセメント仕上用	38kgセット (粉体20kg 混和液18kg)	–	特殊ポリマーセメント コンクリートプール用モルタル仕上げ材
シントーボンド#200プール用	12kgセット (基剤8kg 硬化剤4kg)	クリヤー	2液無溶剤形エポキシ樹脂系塗料 ライニング用バインダー

プール素材別　標準塗装仕様

1 コンクリートプール

1-1. プールカラー＃4000 仕上（新設）

工程	使用塗料名 （希釈剤）	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	・新設コンクリートは材齢1か月以上、塗装前に表面含水率がケツト科学研究所製CH-2で10%以下、またはHI-500シリーズで5%以下であること、ならびにpH10以下であることを確認する。 ・表面にエフロレッセンス、未硬化セメント、脆弱下地（レイタンス層）等がある場合はサンダー等で除去し、不陸・クラック・凹凸は事前に下地補修する。 ・表面のごみ・ホコリを真空掃除機等で除去し、清浄な下地面を確保する。					
下塗り	プールカラー#3000 プライマー （プールカラー#3000 シンナー）	30～35	0.15～0.20	1	16時間～7日	ローラーはけ
中塗り	プールカラー#3000 （プールカラー#3000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1	16時間～7日	ローラーはけ
上塗り	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1～2	16時間～7日	ローラーはけ
コースライン	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	5～10	0.15～0.20	1～2	—	ローラーはけ

※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。

1-2. プールカラー＃4000 仕上（塗替え）旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合

工程	使用塗料名 （希釈剤）	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	・塗装1週間以上前に水を抜き、藻類・汚れを完全に除去する。 ・旧塗膜のチョーキングや劣化物は、水洗時にプール洗浄剤等にて洗浄除去し、水洗する。 ・膨れ、割れ、白亜化、塗膜の脆弱化など劣化した部位は取り除き、活膜及び素地露出部はサンダー等で目粗し処理する。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。 ・塗装前に、表面含水率がケツト科学研究所製CH-2で10%以下、またはHI-500シリーズで5%以下であること、ならびにpH10以下であることを確認する。					
下塗り	プールカラー#3000FL プライマー （プールカラー#3000 シンナー）	5～15	0.13～0.16	1	16時間～7日	ローラーはけ
中塗り	プールカラー#3000 （プールカラー#3000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1	16時間～7日	ローラーはけ
上塗り	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1～2	16時間～7日	ローラーはけ
コースライン	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	5～10	0.15～0.20	1～2	—	ローラーはけ

※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。
※素地調整 RA 種（文部科学省建築改修工事標準仕様書）の塗装仕様については当社へお問い合わせください。

1-3. プールカラー＃４０００ノンスリップ仕上（塗替え）オーバーフロー

工程	使用塗料名 （希釈剤）	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	・塗装1週間以上前に水を抜き、藻類・汚れを完全除去する。 ・旧塗膜のチョーキングや劣化物は、水洗時にプール洗浄剤にて洗浄除去し、水洗する。 ・膨れ、割れ、白亜化、塗膜の脆弱化など劣化した部位は取り除き、活膜及び素地露出部はサンダー等で目粗し処理する。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。 ・塗装前に、表面含水率がケツト科学研究所製CH-2で10%以下、またはHI-500シリーズで5%以下であること、ならびにpH10以下であることを確認する。					
下塗り	プールカラー #3000FL プライマー （プールカラー #3000 シンナー）	5～15	0.13～0.16	1	16時間～7日	ローラーはけ
中塗り1	プールカラー #3000 （プールカラー #3000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1	直後	ローラーはけ
骨材散布	SPフロアー骨材No.7 あるいはNo.6	—	0.2～0.3	1	16時間～7日	手まき
中塗り2	プールカラー #3000 （プールカラー #3000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1	16時間～7日	ローラーはけ
上塗り	プールカラー #4000 （プールカラー #4000 シンナー）	15～20	0.15～0.20	1～2	—	ローラーはけ

2 アルミ製・ステンレス製プール

2-1. プールカラー＃4000 仕上

工程	使用塗料名 （希釈剤）	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	（新設） ・水洗し、汚れを取り除く。 ・プールカラー #3000 シンナー、アセトン等で素地全面を脱脂する。 ・サンダー等で、素地全面を目荒らし処理する。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。 （塗替え） ・塗装 1 週間以上前に水を抜き、藻類・汚れを完全に除去する。 ・旧塗膜のチョーキングや劣化物は、水洗時にプール洗浄剤等にて洗浄除去し、水洗する。 ・膨れ、割れ、白亜化、塗膜の脆弱化など劣化した部位は取り除き、活膜及び素地露出部はサンダー等で目荒らし処理する。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。					
下塗り	プールカラー#3000FL プライマー （プールカラー#3000 シンナー）	5～15	0.13～0.16	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
中塗り	プールカラー#3000 （プールカラー#3000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
上塗り	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1～2	16 時間～7 日	ローラー はけ
コースライン	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	5～10	0.15～0.20	1～2	—	ローラー はけ

※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。

3 鋼製プール

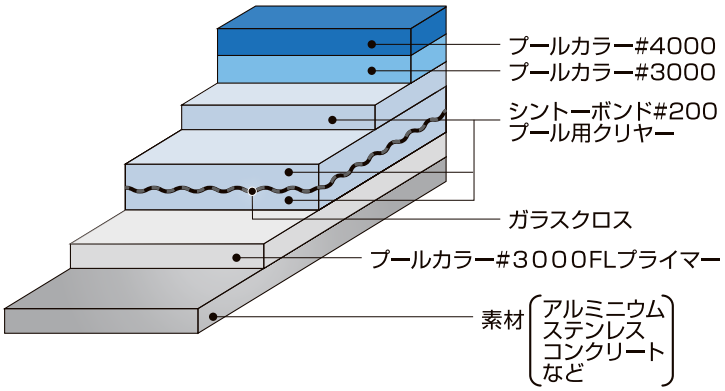
3-1. プールカラー＃4000 仕上（塗替え）旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合

工程	使用塗料名 （希釈剤）	希釈率 (%)	標準塗布量 (kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔 (20℃)	塗装方法
素地調整	・塗装1週間以上前に水を抜き、藻類・汚れを完全に除去する。 ・サンダー等にて、膨れ、割れ、白亜化、塗膜の脆弱化など劣化した部位は取り除き、活膜及び鉄肌露出部を目荒らし処理する。 ・点錆は完全に除去し鉄肌を出す。 ・処理後に生じた凹み箇所は、下塗り塗装後、シントーボンド#200プール用にミルコンMS-2を加えたエポキシ樹脂系パテ等にて不陸修正する。 ・ごみ・ホコリ等は真空掃除機等で除去する。 ※素地調整完了後4時間以内(20℃)に塗装工程に入ること。					
下塗り	プールカラー#3000FL プライマー （プールカラー#3000 シンナー）	5～15	0.13～0.16	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
中塗り -1	プールカラー鋼板用 中塗 （プールカラー#3000 シンナー）	0～3	0.3	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
中塗り -2	プールカラー鋼板用 中塗 （プールカラー#3000 シンナー）	0～3	0.3	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
中塗り -3	プールカラー#3000 （プールカラー#3000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1	16 時間～7 日	ローラー はけ
上塗り	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1～2	16 時間～7 日	ローラー はけ
コースライン	プールカラー#4000 （プールカラー#4000 シンナー）	5～10	0.15～0.20	1～2	—	ローラー はけ

※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。
※新設時の塗装仕様及び素地調整でブラスト処理する場合については当社へお問い合わせください。

4 エポキシ樹脂ガラスクロスライニング工法（F.R.E工法）

F.R.E工法は、エポキシ樹脂系バインダーを用いたガラスクロスによるライニング工法で、プール躯体の補強効果を兼ね備えた塗装システムです。
（※専門施工店向けの工法のため、ご採用にあたっては当社へ事前にご相談ください。）



プールカラー＃4000 仕上（塗替え）旧塗膜がエポキシ系、ウレタン系の場合

工程		使用塗料名（希釈剤）	希釈率（%）	標準塗布量（kg/㎡/回）	塗回数	塗装間隔（20℃）	塗装方法
素地調整		・コンクリートプールの場合　1-2.の素地調整による。 ・アルミ・ステンレス製プールの場合　2-1.（塗替え）の素地調整による。 ・鋼製プールの場合　3-1.の素地調整による。					
下塗り		プールカラー#3000FL プライマー（プールカラー#3000 シンナー）	5～15	0.13～0.16	1	16時間～7日	ローラーはけ
溶接部パテ付け（アルミ・ステンレスプールのみ）		シントーボンド#200 プール用クリヤー	—	必要量	—	16時間～7日	ヘラ・こて
ガラスクロスライニング	接着剤下塗	シントーボンド#200 プール用クリヤー	—	0.45	1	直後	ローラーはけ
	ガラスクロス貼付	ガラスクロス	—	—	—	直後	ローラーはけ・ゴムヘラ
	接着剤上塗	シントーボンド#200 プール用クリヤー	—	0.45	1	16時間～7日	ローラーはけ
エポキシ樹脂ライニング		シントーボンド#200 プール用クリヤー	—	0.7	1	16時間～7日	ローラーはけ
中塗り		プールカラー#3000（プールカラー#3000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1	16時間～7日	ローラーはけ
上塗り		プールカラー#4000（プールカラー#4000 シンナー）	15～20	0.12～0.15	1～2	16時間～7日	ローラーはけ
コースライン		プールカラー#4000（プールカラー#4000 シンナー）	5～10	0.15～0.20	1～2	—	ローラーはけ

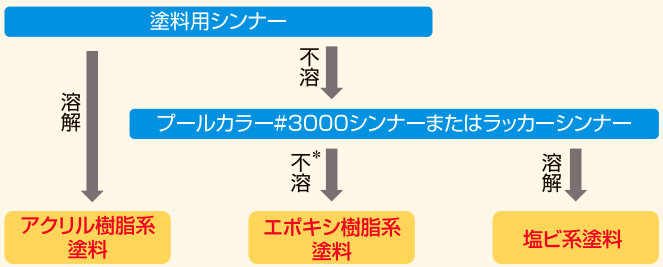
※上塗りについては1回塗又は2回塗での仕上げが可能です。
※溶接部パテ付けにより溶接部分をなだらかにしておかないと、ライニング層からの膨れや剥がれが生じる原因になります。
　溶接部パテ付けの場合には、シントーボンド #200 プール用クリヤーにミルコン MS-2 を添加したものを用いてください。

塗装工事のフローチャート

			新設	塗替
①	下地状態の調査（確認項目）	コンクリート製	●材令、含水率、pH、汚れ、油分 ●エフロレッセンス、未硬化セメント、脆弱層（レイタンス）、等	●躯体の劣化状況（含水率、pH、汚れ、クラック、モルタル浮き、欠損部、不陸 等） ●旧塗膜の判別（※1）、及び付着状態
		アルミ製 ステンレス製	●油分、錆、等	●躯体の劣化状況（汚れ、錆、穴、等） 旧塗膜の判別（※1）、及び付着状態
②	塗装仕様決定		●ユーザーの要求品質、及び下地状態に応じて塗装仕様を決定する。	
③	水抜き･水洗･乾燥		●コンクリートプールの場合、材令1ヵ月以上（20℃）、表面含水率10%以下、pH10以下を確認する。	●塗装1週間以上前（20℃）に水を抜き、藻類、汚れ等を完全に除去し乾燥させる。
④	塗装工事		（注意事項） ●カタログの標準塗装仕様、塗装工事のフローチャートの内容を厳守する。 ●コンクリートプールの躯体にクラック、欠損、不陸、劣化がある場合は、塗装前に下地補修（※2）を行い、適切な期間養生する。 ●塗装中、及び塗装後の養生乾燥中に降雨降雪のないよう、塗装工事期間中の天候は事前に充分確認する。 ●素地調整について、 ・目荒らし処理や脱脂等が不十分な場合、塗膜の膨れや剥がれの不具合に繋がるため、丁寧に行う。 ・藻類や水垢などの付着物、旧塗膜の浮き部や脆弱部、点錆、等は必ず除去する。 ・ジョイント部分や目地にシーリング材があり劣化している場合は必ず除去し、その周囲をサンダー等でケレンしてシンナーで拭き取る。 ・旧塗膜除去に剥離剤を使用した場合は、完全に廃液を取り除いた後、目荒らし処理を実施し、剥離剤成分が残らないように注意する。 ●2液形塗料の混合には、必ず電動撹拌機を用いて撹拌を実施する。また、セット単位で使用しない場合は、必ず秤を用いて計量し、正確な混合比で調合する。 ●溶接部･先端部･コーナー部･ボルト部、等の塗装しづらい箇所は、塗り残しがないように刷毛にて先行塗装する。 ●夏場の炎天下では、特にステンレスやアルミは素材が高温となり、塗装作業性が低下するため、シンナー希釈は上限で行う。 ●冬場、氷点下を下回る天候での塗装は、極力避けるようにする。 ●結露水が硬化不十分な塗膜に接触すると白化や光沢低下の恐れがあるため、低温時の塗装は午前中に完了する。白化が生じた部分はシンナー拭きや目荒らしによって除去してから次工程に移る。 ●室内プールの場合、塗装中･塗装後は、換気ファンを用いて、充分に換気する。	
⑤	養生･注水		●注水までの養生乾燥時間は以下を厳守してください。 平均気温10℃前後:14日以上 平均気温20℃前後:7日以上 平均気温30℃前後:5日以上	

（※1）旧塗膜の判別方法　塗替えの際、下記の塗膜溶解性試験、あるいは塗膜燃焼性試験に基づき塗膜を判別できます。

塗膜溶解性試験



*エポキシ樹脂系塗料のチョーキングをふき取ってからテストを行ってください。

塗膜燃焼性試験

アクリル樹脂
激しく燃え、甘い匂い（刺激臭）がする。

エポキシ樹脂
燃えにくく、黒煙、煤が出る。薬品臭、消毒液のような臭い。

塩化ビニル系
炎から離すと自然に消える（自己消火性）。刺激のある塩素臭。

塗替えのポイント

①塗替えに使用する塗料は、原則として旧塗膜と同じ樹脂系の塗料を使用してください。
②旧塗膜の劣化状況に応じて、素地調整における旧塗膜の除去程度を決定してください。
③チョーキングが激しい場合は、高圧水洗または水洗時にプール洗浄剤を使用して確実に洗浄･除去してください。
④旧塗膜が塩ビ系塗料の場合は、旧塗膜を全面除去した後に塗替えを行ってください。

（※2）コンクリートプールの下地補修方法　モルタル･コンクリートの劣化現象に対して、塗装前に下記の下地補修が必要となります。

現象	劣化状態	補修方法
クラック	巾が0.2mm以下	プライマー塗装後、シントーボンド#200プール用クリヤーにミルコンMS-2を混合したパテにて補修。
	巾が0.2mm以上	Uカット処理後コーキング処理を行い、シントープールセメント下塗材で補修。
モルタルの浮き	全面に浮きがある	ハツリ除去後、モルタルまたはシントープールセメント下塗材で補修。
	軽度で部分的な浮き	エポキシ樹脂注入によるピンニング補修。
欠損部	部分的欠損または欠損部が小さい	プライマー塗装後、シントーボンド#200プール用クリヤーにミルコンMS-2を混合したパテにて補修。
	欠損部が大きい	モルタルまたはシントープールセメント下塗材で補修。
不陸	経年劣化によりモルタル下地表面が荒れている	シントープールセメントあるいは、シントーボンド#200プール用で補修。

塗装ガイド

		プールカラー#4000	プールカラー#3000	プールカラー #3000プライマー	プールカラー #3000Fプライマー
混合比(基剤:硬化剤)		85:15(重量比)	80:20(重量比)	86:14(重量比)	87:13(重量比)
塗装方法		刷毛・ローラー			
希釈シンナー		プールカラー #4000シンナー	プールカラー #3000シンナー	プールカラー #3000シンナー	プールカラー #3000シンナー
希釈率		15～20% (コースライン:5～10%)	15～20%	新設コンクリート30～35% FRP塗替え15～25%	5～15%
使用可能時間	30℃	3時間	12時間	12時間	12時間
	20℃	6時間	18時間	18時間	18時間
	10℃	12時間	24時間	24時間	24時間

注意事項

■調合
- 塗料は使用直前に開缶し、開缶後は当日中に使い切ってください。使用前には電動攪拌機等で十分に攪拌し、均一な状態にしてください。
- 混合が必要な場合は、基剤・硬化剤の配合比率を厳守し、正確に計量混合してください。
- 混合後は可使時間内に使用してください。
- 他品種・他品名塗料との混合は禁止します。希釈剤は当社指定品を使用し、規定量を超えないでください。

■下地・塗装条件
- 気温および被塗面温度が5℃以下、相対湿度が85%RH以上の場合は塗装を避けてください。
- 塗装後に降雨・降雪の恐れがある場合、または強風時には塗装を行わないでください。
- 被塗面は、油分、粉塵、レイタンス、汚れ等を除去し、清浄で乾燥した状態にしてください。
- 既存塗膜がある場合は、浮き・剥離・脆弱な塗膜を除去し、適切な下地処理を行ってください。
- 旧塗膜の種類や劣化状態、塗料成分との相性により、縮み・リフティング等の不具合が生じる場合があります。必ず試し塗りを行い、適合性を確認してください。
- コンクリート・モルタル面に塗装する場合は、下地状態を事前に確認し、含水率およびｐＨが規定値以下であることを確認してください。
- 新設コンクリート面の場合は、所定の養生期間（通常4週間以上）を確保してください。

■施工時の注意
- 塗料の飛散防止対策を行い、周囲の建物、車両、設備、植栽等に付着しないよう注意してください。
- 作業時は、保護帽、保護めがね、防毒マスク、手袋等の適切な保護具を着用してください。
- 屋内作業では十分な換気を行い、必要に応じて局所排気装置を設置してください。
- 使用した塗装器具は、使用後速やかにラッカーシンナー等で洗浄してください。

■緊急時
- 作業中に体調不良を感じた場合は、直ちに作業を中止してください。
- 目に入った場合：多量の水で洗い、速やかに医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合：石けん水で洗い、異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- 蒸気・ガスを吸入した場合：新鮮な空気の場所へ移動し、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合：無理に吐かせず、速やかに医師の診察を受け、その指示に従ってください。
- こぼれ・飛散時：吸着材、砂、ウエス等で回収し、適切に処理してください。

■廃棄
- 使用済み塗料缶、ウエス、残塗料は、関係法令に従い産業廃棄物として処理してください。
- 河川や土壌など、環境汚染のおそれのある場所へ廃棄しないでください。

■保管
- 残塗料は密封し、冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 容器は吊り上げないでください。
- 塗料の保管は関係法令を遵守してください。

※ 安全に関する詳細は、安全データシート（SDS）をご参照ください。
※ 本来の用途以外には使用しないでください。
※ 内容は予告なく変更する場合があります。
※ ご不明な点がございましたら、弊社問い合わせ先までご連絡ください。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング
神東塗料

本　社　〒661-8511兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代)　FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道　☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東　北　☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952
東　京　☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
静　岡　☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091
北　陸　☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋　☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大　阪　☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中　国　☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821
四　国　☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
九　州　☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777

https://www.shintopaint.co.jp/

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承願います。

Z0326AT-4-01